

【2. ケーシング側の分解方法】

2-2S1-1 バルブケースの取外し



作業工程
ナット×4をスパナ(17)で緩め、バルブケースを外します。
バルブケースは清掃し、安全な場所に保管してください。

使用工具
・スパナ(17)

ポイント

2-2S1-2 自吸弁の取外し

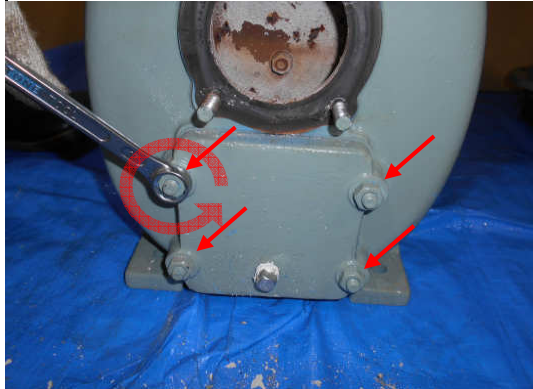


作業工程
自吸弁を取り外して下さい。
自吸弁はパッキンと弁体が一体となっていますので(弁体部分がない仕様もあります)、消耗品として新品への交換を推奨しています。

使用工具

ポイント

2-2S1-3 排水カバーの取外し



作業工程
スパナ(17)でナット×4を外し、排水カバーを取り外します。

使用工具
・スパナ(17)

ポイント

2-2S1-4 排水カバーパッキンの取外し

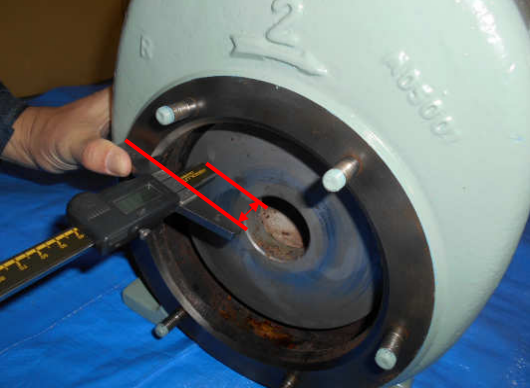


作業工程
排水カバーパッキンを外してください。パッキンは消耗品として新品への交換を推奨しています。


使用工具

ポイント


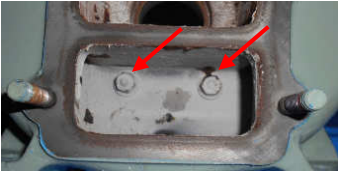
2-2S1-5 クリアランスの確認

	作業工程 ケーシングカバーが接地する面から耐摩板までの深さを(左図参照)上下左右4点デプスで測定してください。別紙クリアランス表を確認し、著しい摩耗等がみられた場合は耐摩板を交換してください。	使用工具 ・デプス
	ポイント	


2-2S1-6 耐摩板の取外し

	作業工程 バルブケース部分からソケットレンチ(13)を入れ、ナットを取り外します。同時にスプリングワッシャー、平ワッシャー、シールワッシャーを取外します。	使用工具 ・ソケットレンチ(13)
	ポイント	

2-2S1-7 耐摩板の取外し

	作業工程 排水カバー下段部分からソケットレンチ(13)を入れ、ナット×2を取り外します。同時にスプリングワッシャー、平ワッシャー、シールワッシャーを取外します。	使用工具 ・ソケットレンチ(13)
	ポイント 	

2-2S1-8 耐摩板の取外し

	作業工程 逆側の回転部側から耐摩板を引き抜きます。耐摩板は清掃し、安全な場所で保管してください。	使用工具 ・ウエス等
	ポイント 先ほどナット類を取り外したバルブケース・排水カバー側から、スタッドボルトを軽く叩く等するとスムーズにとれます。	